

\*\*\*\*\*  
\*  
\* 在シカゴ日本国総領事館Eメールマガジン \*

《第 84 号》 . . . . . 1/ 9/2012

◎目次

- 1. 岡村総領事新年挨拶
- 2. 安全上のお知らせ：「家庭内暴力（Domestic Violence：DV）被害について」
- 3. 領事出張サービス
- 4. 在シカゴ日本国総領事館ツイッター及びフェイスブックのお知らせ
- 5. 日本関連文化事業のお知らせ
- 6. 休館日のお知らせ（1月16日（月）Birthday of Martin Luther King, Jr.）

=====

1. 岡村総領事新年挨拶

=====

あけましておめでとうございます。

昨年 10 月に在シカゴ日本国総領事に着任して以来、3 ヶ月を経ました。仕事や交流事業を進めるなかで、ここ中西部には、日米両国の友好と親善がしっかり根付いていると感じています。こうした友好と親善の背景には、長年、何世代にもわたり日米交流を支えてこられた、各地の日米協会、日本商工会議所、日系人団体ほか、日本人社会の方々の努力があります。とりわけ、数多くの日系企業が進出し、相当数の現地雇用を作り出し、また社会活動にも貢献いただいているので、わが国に対する好感度がたいへん高いと感じます。こうした皆様の努力に助けられ、総領事として日米関係の増進に取り組めることを、なにより感謝いたします。

今年は、5 月にシカゴで G 8 サミットが開催されます。野田佳彦総理をお迎えできることを、たいへん光栄に思います。G 8 サミットとほぼ同時に、N A T O サミットも開催される予定で、数多くの首脳がシカゴを訪れます。そして、今年は米国大統領選挙の年。再選をかけるオバマ大統領の本拠地がここシカゴですから、ずいぶん賑やかな街になりそうです。

中西部を担当する総領事館として、この地域の方々に、わが国の活力と底力をアピールしていきたいと考えます。昨年の東日本大震災により、わが国は大きな痛手を被りました。犠牲になられた方々、家や生活を奪われて今も大変な思いをされている方々のことを思えば、心が痛みます。しかし、その後の国民の一致団結した復興努力があります。日本は負けてはいない。日本は安全と魅力を取り戻しています。今年は、ワシントン D C のポトマック川沿いに日本から桜が贈られて 100 周年にあたり、中西部でも、各地に新しく桜の苗木が贈られるなど、「日米桜寄贈 100 周年」記念行事が行われます。日本紹介のたいへん重要な行事であるとともに、震災を乗り越えて歩むわが国の姿を、米国の人々に伝える良い機会であると考えています。

在シカゴ日本国総領事として、今後とも、在留邦人の皆様へのきめ細かい領事サービスの提供

に努めるとともに、日米両国の間での理解と交流が進むように力を尽くしたいと考えます。  
本年もよろしく願いいたします。

2012年1月1日 在シカゴ日本国総領事 岡村善文

=====  
2. 安全上のお知らせ：「家庭内暴力（Domestic Violence：DV）被害について」  
=====

（１）はじめに

最近、当館管内において、邦人女性が外国人夫から家庭内暴力（DV）を受けたという事案が相次いで発生しました。米国では、DV被害が非常に深刻で、女性の4人に1人が生涯の間にDV被害を経験しており、年間約100万人から300万人の女性がDVによる傷害を受け、毎日3人以上の女性がDVにより殺されているという統計が出ています（出典：Domestic Violence Resource Center）。

DVの特徴として、逃げたら殺されるかもしれないという恐怖感や、どうせ誰も助けてくれないという無力感、我慢していればそのうちいつか優しくなった以前の夫に戻るのではないかという期待感、夫の収入がなければ生活できないという経済的問題、子供をどうするかという問題等から、被害を誰にも相談できず、被害がどんどん深刻化していくということがよくあります。

しかし、一番大切なのは、ご自身及び子供の身の安全です。被害を受けたときは、DV支援団体等に相談し、また、身の危険を感じたときは、躊躇することなく911番し、警察を呼んでください。

（２）警察への通報

警察を呼んだ場合、通常、警察は仲裁等を行わず、現在そこにある危険を排除するため、加害者を逮捕、拘束します。その後、いつ釈放されるかは事案の内容によりますが、釈放後も、多くの場合は、裁判所から接近禁止令が出され、加害者は被害者に近づくことを禁止されます。夫が逮捕されることに抵抗を感じ、警察への通報を躊躇される方もいるかもしれませんが、身を守るためには警察への通報が一番の方法です。また、DVを事件化することは、後に離婚、子の親権に関する裁判に発展した際の重要な要素となります。

（３）DV支援団体への相談

米国では各地にDV支援団体があります。まずは全米DVホットライン（National Domestic Violence Hotline）1-800-799-7233、<http://www.thehotline.org/>にアクセスして、最寄りの相談所、シェルターの紹介を受けることをお勧めします。同ホットラインでは、英語が堪能でない方のために外国語による相談も受け付けているとのこと。DV支援団体では法的アドバイスを受けることや弁護士を紹介を受けることも可能です。

（４）子供を連れての帰国に関する問題

身の安全を守るため、あるいは生活をやり直すため、子供を連れて日本に帰ろうと思う方もいるかもしれませんが、米国においては、他の親権者の同意なく子供を国外へ連れ出すことは誘拐罪や子の親権妨害罪等に問われ、逮捕されることもありますので、この点十分にご留意ください。子供を連れて日本に帰ることを希望する場合は、まず弁護士等に相談してください。

=====  
3. 領事出張サービス  
=====

下記のとおり領事出張サービスを実施します。

詳細は各リンク先をご覧ください。

インディアナ州インディアナポリス市（1月27日（金））

[http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con\\_in\\_120127.pdf](http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_in_120127.pdf)

今後の領事出張サービスにつきましては、決定次第当メールマガジンでもお知らせしますが、最新情報は当館ホームページを定期的にチェックしてください。

=====  
4. 在シカゴ日本国総領事館ツイッター及びフェイスブックのお知らせ  
=====

在シカゴ日本国総領事館では、従来からの総領事館ホームページの他に、ツイッター及びフェイスブック・ページを通じて米国中西部10州の日本関連行事等に関する情報発信を行っています。

URLは下記のとおりです。

ツイッター：[https://twitter.com/JpnCons\\_Chicago](https://twitter.com/JpnCons_Chicago)

フェイスブック：<http://www.facebook.com/jic.chicago>

ツイッターまたはフェイスブックのアカウントをお持ちの方はどなたでも、ぜひフォローまたは「いいね(like)」をクリックし、お住まいの地域の日本関連行事、団体に関する情報の収集、交換、発信にご活用ください。

=====  
5. 日本関連文化事業のお知らせ  
=====

(1) 建築・都市デザイン展「Struggling Cities: Japanese Urban Projects in the 1960s」

日程：1月9日（月）～1月31日（火）

場所：イリノイ工科大学クラウン・ホール（3360 S. State St., Chicago, IL 60616）

入場料：無料

「筒状都市」「空中都市」など1960年代に日本で盛り上がりを見せた実験的な都市デザインについて模型、アニメーション、写真などで紹介します。また、1月12日（木）午後6:00からは、コロンビア大学のケネス・フランプトン教授による特別レクチャーを開催します。

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/JIC/News/strugglingcities.html>

(2) 東日本大震災復興写真展「Moving Forward: Life After the Great East Japan Earthquake」

日程：1月15日（日）～2月7日（火）

場所：シカゴ大学ロックフェラー・メモリアル・チャペル

（5850 S Wooklawn Ave, Chicago IL 60637）

入場料：無料

河北新報社（本社：宮城県仙台市）提供の写真を多数展示し、東日本大震災後の復興の軌跡を紹介します。また、1月18日（水）午後7:30から、写真展会場にてオープニング・レセプションを開催します。

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

[http://ceas.uchicago.edu/events/east\\_japan\\_earthquake\\_exh.shtml](http://ceas.uchicago.edu/events/east_japan_earthquake_exh.shtml)

### （3）田峯伝統歌舞伎公演

日程：

1月20日（金） イリノイ州アーリントンハイツ市サウス中学  
400 S Highland Ave, Arlington Heights IL 60005

1月22日（日） イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校  
500 S Goodwin Ave, Urbana IL 61801

入場料：無料

イリノイ州において、愛知県田峯村に江戸時代から伝わる伝統歌舞伎の公演が行われます。詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

1月20日 アーリントンハイツ市公演

<http://www.ahsd25.k12.il.us/info/December2011/12-16-KabukiFlier.pdf>

1月22日 アーバナ市公演

<http://www.krannertcenter.com/performance.aspx?id=2011127113215107128174106178>

=====

## 6. 休館日のお知らせ（1月16日（月）Birthday of Martin Luther King, Jr.）

=====

次回の当館休館日は以下のとおりです。

1月16日（月）Birthday of Martin Luther King, Jr.

休館日には領事窓口、広報文化センター、電話での応対等、通常業務は行っておりません。海外への渡航などで日本のパスポート（旅券）の発給を申請される場合には、発給まで時間を要しますので、現在お持ちのパスポートの有効期間を予めご確認の上、早めの手続きをお願いします。パスポートを含む当館の領事業務につきましては、下記の当館ホームページをご覧ください。

[http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con\\_main\\_j.html](http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_main_j.html)

なお、事件・事故に巻き込まれた方、その他緊急の用件のある方は、当館代表電話（312-280-0400）に電話し、音声に従って操作して頂きますと、緊急電話受付につながります。

総領事館の休館日は、1年間の総休館日数が日本国内の公官庁と同数になるよう、米国と日本の祝日を調整して決めています。2012年の年間休館日をお知りになりたい方は、下記の当館ホームページをご覧ください。

[http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/about\\_main\\_j.html#about\\_closed](http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/about_main_j.html#about_closed)

◆在留状況・連絡先等の変更があった場合◆

在シカゴ日本国総領事館では、テロや大規模災害などの緊急事態発生時等に日本人の皆様に直ちに情報の提供ができるよう、在留届を提出していただいた方の在留状況・連絡先等の確認を行っています。転居やご帰国などにより在留届に記載された事項（住所、電話番号、メールアドレス、家族構成等）に変更があったものの、未だ当館へ変更届を提出しておられない方がおられましたら、氏名（漢字およびローマ字）と生年月日を明記の上、変更事項を当館までご連絡下さい。

変更の届出を行っていないと、在留状況等を確認することができず、緊急事態発生時等に日本総領事館から情報の発信が行えませんので、在留届の記載事項に変更が生じた場合は、必ず変更の届出を行うようお願いいたします。

◆パスポートの有効期間をご確認ください◆

海外への渡航などで日本のパスポート（旅券）の発給を申請される場合には、発給まで時間を要しますので、現在お持ちのパスポートの有効期間を予めご確認の上、早めの手続きをお願いします。パスポートを含む当館の領事業務につきましては、下記の当館ホームページをご覧ください。

[http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con\\_main\\_j.html](http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_main_j.html)

\*\*\*\*\*

<受信中止・Eメールアドレスの変更>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/emailchange.htm>

<バックナンバー>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/backnumber.htm>

<在シカゴ日本総領事館>

E-mail: [ryoji@japancc.org](mailto:ryoji@japancc.org)

URL: <http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/indexjp.html>

Tel: 312-280-0400

Fax: 312-280-9568

\*\*\*\*\*